

谷川熱技術振興基金より「粉生熱技術振興賞」を受賞

このたび当社常務執行役員田原工場長の國米博之は、公益財団法人谷川熱技術振興基金より、「令和7年度（第40回）粉生熱技術振興賞」を受賞し、11月7日にリーガロイヤルホテル大阪にて贈呈式が執り行われました。

同基金は、工業炉・燃焼装置などの熱技術および生産技術の研究に対して助成や援助を行う公益財団法人で、研究の貢献者・功績者を表彰することで、その成果の普及・啓発をはかり、国内の産業と経済の健全な発展に寄与することを目的としています。「粉生熱技術振興賞」は、熱利用工業技術の研究開発における貢献者・功績者に対して授与される歴史ある賞であり、今回の受賞に至った主な功績は以下の通りです。

- 電気炉製鉄業の熱間圧延設備技術の進歩発展に尽力し、特に金属加熱炉の操炉技術、高生産化、省エネルギー化に成果を上げ、熱技術の推進に多大な貢献をしました。

当社は、長期環境ビジョン「Tokyo Steel EcoVision 2050」のもと、鉄鋼業界のトップランナーとして、これからも地球環境に優しい電炉鋼材の特徴を生かし、さらなる企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けた取組みを継続してまいります。



表彰式写真

・お問い合わせ先：<https://www.tokyosteel.co.jp/contact/>